あま市人権講演会

2026 11.29 (日)

13：00～(12：30 開場)

会 場 あま市甚目寺公民館 大ホール
あま市甚目寺二伴田６５番地

定 員 500名　入場無料　整理券不要

第1部　13：05 ～ 15：05
映画「おかあさんの被爆ピアノ」

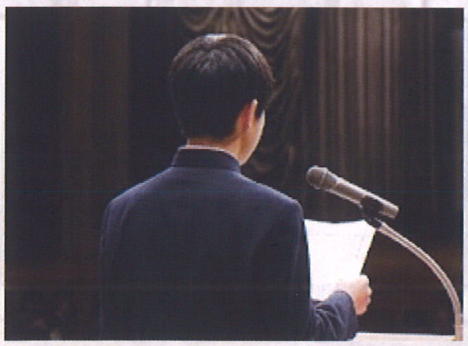


広島で被爆したピアノと、それを全国へ届ける調律師の実話を描いた感動の物語
（主演：佐野史郎　武藤十夢）

“被爆してもピアノの音色は変わらなかったのです”

会場内で実際の被爆ピアノをご覧いただけます。

第2部　15：50 ～ 16：10
人権作文発表



市内中学生代表生徒による人権作文の朗読

第3部　16：10 ～ 17：10
被爆ピアノコンサート



市内の小中学生が、平和への願いを込め演奏します。

※託児を希望される方は、11月13日(金)までに人権推進課へお申込みください。生後4か月以上のお子様からお預かりできます。定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
※手話通訳、要約筆記あり

主催　あま市・あま市教育委員会

後援　名古屋法務局津島支局、津島人権擁護委員協議会
あま市小中学校人権教育研究会

協力　あま市郷愁の会

～人権啓発キャッチコピー～
「誰か」のこと　じゃない

1 映画上映　13:05～15:05

『おかあさんの被爆ピアノ』

広島で被爆したピアノと、それを全国へ届ける調律師の実話を描いた感動の物語（主演：佐野史郎・武藤十夢）。

監督・脚本 五藤 利弘 プロフィール

1968年、新潟県生まれ。
日本テレビ、フジテレビなどのテレビ番組の企画・演出・プロデュースを手掛け、2009年『モノクロームの少女』で映画監督デビュー。
『レミングスの夏』で函館港イルミナシオン映画祭観客賞グランプリを受賞。2020年『おかあさんの被爆ピアノ』を全国公開し、第38回日本映画復興賞奨励賞、第17回ロサンゼルス日本映画祭平和賞を受賞。2022年『日光物語』を全国公開。

2 人権作文発表の学校紹介　15:50～16:10

市内の中学生による人権作文の発表と、各学校の取り組みを紹介します。

七宝中学校

本校は、「心豊かでたくましく創造力のある人になろう」を教育目標に掲げ、学校教育活動のあらゆる分野を通して計画的に人権教育を進めています。自尊感情や社会性の向上をねらいとした「しっぴータイム」を週に1度取り入れたり、福祉実践教室を行ったりしながら、基本的資質や実践的態度を育成しています。

七宝北中学校

本校は、全教員が人権尊重の視点を共有し、授業に取り組んでいます。人権作文や標語、福祉実践教室などの実践を通じ、生徒は自他の尊厳や多様な人々への接し方を深く見つめ直しています。この確かな人権意識があるからこそ、私たちは互いを認め合い、強く団結して活気あふれる学校生活を送ることができています。

3 被爆ピアノコンサート　16:10～17:10

命の大切さを奏でる 平和の音色

市内の小中学生が、平和への願いを込め演奏します。

その他

会場内で実際の被爆ピアノをご覧いただけます。



矢川光則さん（被爆ピアノ管理所有者）

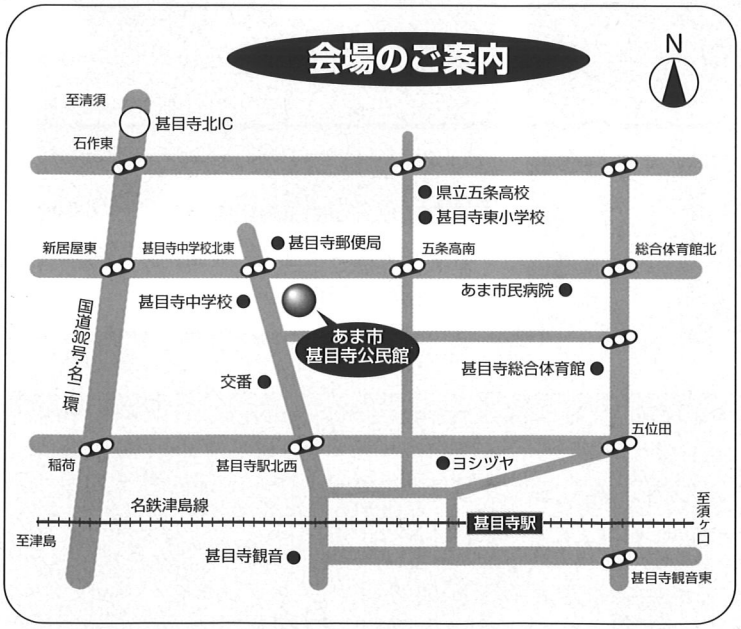
1952年広島市生まれ。大手ピアノメーカー等を経て、1993年に「ヤガワ楽器調律センター」を開業。1995年より古いピアノの再生と福祉施設への寄付活動を開始する。
その過程で「被爆ピアノ」と出会い、2001年から広島平和記念公園でコンサートを主催。現在は全国で「被爆ピアノ平和コンサート」を行い、命と平和の尊さを伝え続けている。

「被爆ピアノ」とは

原爆投下時1945年8月6日広島、8月9日長崎で爆心地より約3km以内で原爆の爆風、熱線、放射能等の被害を受けたピアノの事を言います。



会場のご案内



お問い合わせ

あま市 市民生活部　人権推進課
TEL 052-444-0398（直通）　FAX 052-444-1074